

行動分析学

～行動問題の理解と対応～

* 学びの目的

「失敗や失態の原因は『心』に求められる事が多い。『あいつはやる気がない』『気合いが足りない』『消極的だ』『分かってない』など。これらは全て評価であって、批判してみても何ら問題解決にはつながりません。

本セミナーの理論的基礎をなす『行動分析学』では、行動の原因を個体内部に求めるのではなく、個体を取り巻く外的環境に求め行動上の問題の理解と対応を図ります。

現在、世界各地で、教育、介護、医療、ビジネス、スポーツ、家庭問題など様々な現場で応用され大きな成果をあげています。

参加者の皆様には、本セミナーをとおしてこれまでとは違った視点で対象となる方々を見つめることで、今必要な支援のためのヒントをつかんでいただければ幸いです。」

* ベーシックコース (9 回)

ベーシックコースでは、

行動修正のための「バイパスモデル」を理解し、主体的にデザインできることを目指します。

定員 50 名 参加費 2500 円

* アドバンスコース (9 回)

アドバンスコースでは、

行動の「4つの基本原理」から、「学習の本質」と応用のための様々な技法の理解を目指します。

定員 25 名 参加費 3000 円

* マスターコース (9 回)

マスターコースでは、

行動の「4つの裏の原理」と「レスポナント行動」、「言語行動」までの理解を目指します。

定員 25 名 参加費 3000 円

* プロフェッショナルコース (9 回)

プロフェッショナルコースでは、

「強化モドキ」と「ルールの本質」の理解をとおして、研究と実践の日常的融合を目指します。

定員 25 名 参加費 3000 円

※1 日全コースを受講される場合は、10,000 円

* 講師

大野城市立大和利小学校

教頭

朝倉博実先生



* プロフィール

通常学級担任を13年経験の後、特別支援学級を13年担当。これまで、自閉症を始めとする様々な発達障害のある子どもたちと特別支援学級にて日々学習。現在は、小学校の教頭として勤務、通常学級に在籍している発達障害のある子どもたち及び、その周辺の子もたちと保護者のサポートもしている。

研修ではこれまで筑紫地区各小中学校、行橋市、豊前市、福津市等県内の各小中学校、熊本、山口など県外の小学校、保護者団体、PTA 成人講座、NPO法人、大野城市同研、筑紫野市同研、社会福祉協議会、自主学习会等の講演会、授業研修会、福祉講座、人権・同和教育講座、子育て講座等にて、特別支援学級在籍児童だけでなく広く通常学級在籍児童について行動理論や学習理論、現場での実践について講話、指導助言、及び研修プログラムを実施。

また平成23年9月に、第29回日本行動分析学会年次大会（早稲田大学）にて、論文発表を行う。平成25年7月第31回日本行動分析学会年次大会（岐阜大学）に参加。平成29年8月九州学校保健学会（久留米大学）にシンポジストとして参加。日本行動分析学会正会員

* 対象者

発達障がい者当事者・保護者・学校関係・企業関係
就労支援関係者・その他興味のある方

* 使用するテキストについて

杉山直子、島宗理、佐藤方或、リチャード・w・マロット
アリア・E・マロット 著

『行動分析学入門』出版：産業図書 3600 円（税抜き）
ベーシックコースは必要ありません。



◆スケジュール◆ (全 9 回、御参加されることをお勧め致します) 会場等の都合上日程が変更する可能性があります。

回数	日程	ベーシックコース	アドバンスコース		マスターコース		プロフェッショナルコース		会場
		9:30~11:30	12:00~14:00		14:30~16:30		17:00~19:00		
		項目	章	項目	章	項目	章	項目	
1	5/11	行動分析学入門 行動のホントの理由	6	消去と復帰	4 5	嫌子出現による弱化 好子消失による弱化	22	強化モドキ	ふくふくプラザ 601
2	6/8	行動分析学入門 行動的翻訳	7	分化強化と分化弱化	15	模倣	23	ルール支配行動の 理論	ふくふくプラザ 502・503
3	7/6	行動分析学入門 ルール支配行動について	8	シェイピング	16	阻止による強化	23	ルール支配行動の 理論	ふくふくプラザ 交流ひろば
4	8/31	行動分析学入門 学習の本質とは何か	9	強化スケジュール	17	阻止による弱化	24	パイー・フォー・フォー・マンス	ふくふくプラザ 501
5	10/5	行動分析学入門 行動問題を解決するた めの基本的な考え方	10	生得性好子と生得性嫌子	別 2	ワールドカフェ 思いを交流しよう	25	道徳と法による 行動の制御	ふくふくプラザ 交流ひろば
6	11/9	行動分析学入門 バイパスモデルへの道①	別 1	「体罰」に反対する声明	18	並立随伴性	別 2	ワールドカフェ 思いを交流しよう	調整中
7	12/7	行動分析学入門 バイパスモデルへの道 ②LIVE	11	特殊な確立操作	19	刺激反応連鎖と 反応率随伴性	26 27	行動の維持 行動の転移	調整中
8	1/18	行動分析学入門 バイパスモデルへの道 ③LIVE	12	習得性好子と習得性嫌子	20	レスポデント 条件付け	27 28	行動の転移 研究法	調整中
9	2/8	行動分析学入門 望ましくない行動を減らす 9つの方法	12 13	習得性好子と習得性嫌子 刺激弁別	21	言語行動	28 別 3	研究法 朝倉先生の 論文と実践	調整中

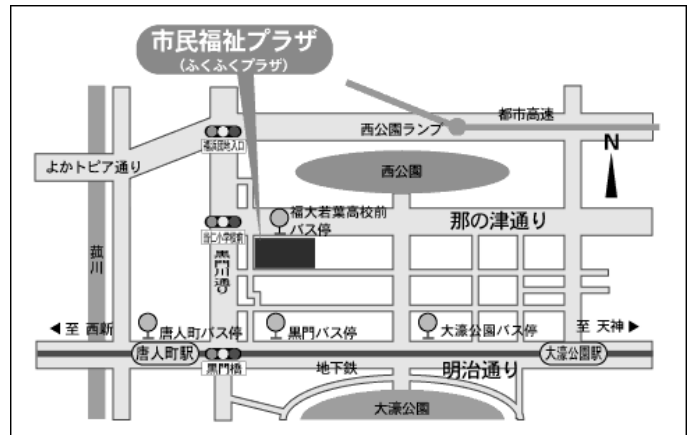
◆会場地図及びアクセス◆

福岡市地下鉄 (空港線)

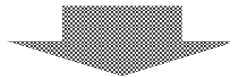
「唐人町」駅下車 4 番出口から徒歩約 7 分

西鉄バス

黒門バス停下車徒歩約 5 分



2019.5 月セミナー用



申込・お問合わせ先 : FAX 092-845-3954 携帯 090-2969-5044 (田中)

E-mail: tana27@jcom.home.ne.jp

ふりがな	TEL		FAX	
お名前				
メールアドレス	所属等			
ご住所	〒 -			
ご希望のコースを○で囲んでください。				
ベーシックコース アドバンスコース マスターコース プロフェッショナルコース 1日全コース				
ご希望の連絡方法を○で囲んでください				
PCメール FB 郵送 FAX				

上記申込書にご記入の上、FAX または E-mail にてお申し込み下さい。

ご記入頂いた個人情報、セミナーの実施のみ使用いたします

セミナーの情報については、HP をご覧ください。天候等の事情により当日に変更がある場合もあ